西善道、七日町、大蔵、結福島を 衛生モデル地區に指定

市では伝染病発生の季が、結核性のそ菌が状況もまだ地区の指導股の節をむかえて蚊や蝿、ネズミなどといない衛生、その清潔いをしのでこれとに君達に衛生状況の伝染病患者が出て地区をつくり出そうと設けることになったもの。なお市はこれらモデル地区の現在三一ヵ所の御生率は、七九名中伝染病患者が出ており、その殆んどが赤痢であるためこれらを予防するため蝿やネズミ退治に衛生班をあげて防ぎ、ネズミ退治に桑剤をまくなど多額の経費を投じて、市民の協力が第一であるが、何よりも生虫検査を実施して、駆除に力を注ぐ方針である。

これは毎年市では百数十名の伝染病患者が出て、これらを予防するため、清潔な生活を促すためモデル地区を設定し、衛生班活躍の現状を見て、他の地区の現状を参考にとめて蝿もいなくなるよう、ネズミ退治に力を注ぐ。

家庭菜園地に多い

市内学童寄生虫検査

市教育委員会は、市内の小中学校全員児童に対し寄生虫検査を実施した結果が出た。これによると受検学童、市之瀬、結地区及び家庭菜園地区は、七九名中伝染病患者は菜園地の田家、秋葉等が外は必ず受診証を提示する協力して比較的高いとなっている。

なお市内の三・五%の寄生虫保卵者は、三一・五%で昨年とは比較される。この理由として家庭菜園及び単作畑作に腐蝕しない人糞を使用する結果、水道のない地区で浅井戸や用堀の水を使用することが、等によって感染するものと思われる。（保険課）

診察には必ず受診証を

国民健康保険で診療を受けるときは必ず受診証を提示して頂きたい。

従来受診証を忘れて来た場合は医師が多めてこれを信じて診療してくれていたが、最近この傾向が強くなって来たが、医師や歯科医師の中に、診療をかかわらず年々数多くなって来たが、今年は